

新庁舎整備事業市民説明会 2021
意見交換結果概要（11月11日山之上地区開催分）

○日 時 令和3年11月11日（木）午後7時～8時30分

○会 場 山之上交流センター

○出席者 18人（参加市民）

○内 容

□【質問・意見・提案等】

⇒【回答】

□休日や夜間の機能は、新庁舎を整備する前（現庁舎）でもできることがあるのでは。

今は休日・夜間だと手続き等ができなくて不便である。

⇒現庁舎でも休日・夜間窓口の自動交付機で住民票などの発行は可能である。それ以外の休日・夜間サービスについては、今後も新庁舎の整備にむけて検討していく。

□市民が考えつかないことまで考えられていて感心した。総合的に考え、美濃太田駅周辺が新庁舎整備地として望ましいことが分かった。

□山之上から行く場合、高山線を越えて駅の南側へ行くことは不便であり、駅の北側に駐車場をつくるなどの工夫をしてほしい。

⇒周辺の都市計画道路を整備して新庁舎にアクセスしやすい道路体系を目指していきたい。駅の北側にある現在のシティホテル駐車場を来庁者用駐車場として整備する。自由通路を利用して1階に降りることなく庁舎の2階に直接歩いて入ることができるようにペDESTリアンデッキを考えている。

□災害対応についてしっかり説明してもらえると、安心安全な庁舎についてもっと理解してもらえる。

⇒地震に対応するため、新庁舎では免震構造を整備していきたい。浸水害については、9.28災害は計画規模（100年に一度の発生確立）と同じ程度の浸水であったが、新庁舎の整備では、1000年に一度の発生確立といわれる想定最大規模の浸水に備え、その場合も防災拠点としての機能が存続できる浸水対応型の庁舎を整備したい。

□サテライト拠点でできるサービスはどの程度まで考えているのか。

⇒証明書等の発行以外にも、地域の様々な課題を解決できるような体制を整えたい。健康面に重点を置き、保健師をサテライト拠点で従事することなども検討したい。

□コンパクトな市役所が良いと思う。

□自治会加入率が低いと聞いている。災害への対応、心の健康の維持などを考えると、自治会の充実にも力を入れてほしい。

⇒現在は自治会の負担が大きい部分もある。市役所でやるべきことと自治会でやることの区別をはっきりし、自治会の負担が軽くなるよう検討していきたい。